

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p><全体共通></p> <p>○備品台帳に関して、総務省の連結財務諸表「統一モデル」方式に基づき固定資産が整備され、正確な備品台帳が出来上がっております。ただ、固定資産に計上されていない備品の管理については20～30年も前に購入されて、現在は全く使用されていない備品（使用不可も含む）も保管されていますので、廃棄等も含めて整理されることを要請します。</p> <p>国の省庁において話題となりました障がい者雇用に関し、北島町の町長部局並びに教育委員会部局ともに、障がい者手帳も確認されており、障がい者雇用率は達成されました。</p> <p>ふるさと納税に関し、「ふるさとチョイス」のホームページにアップされて、寄附者も増加しているようですが、更に返礼品の内容の充実と返礼品なしの目的別寄附(クラウドファンディング)等も検討されたい。そして、費用対効果も考慮しながら少なくとも実質収支がゼロとなるよう要望します。</p>	<p>現在使用されていない備品について、使用の可否や必要性を含め検討し、状況に応じて廃棄や所管換え等を行ってまいります。</p> <p>今後も引き続き適正な雇用に努めてまいります。</p> <p>現在、総務課とまちみらい課で返礼品拡大に向けて、各事業所等に順次依頼を行っているところです。</p> <p>今後も引き続き、返礼品の拡大や寄付金の使用目的等の検討を行い、ふるさと納税の増加に向けて努力を進めてまいります。</p>

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>町民会議でのアンケートにある「議会の活動」に関して、町民の周知度は20%程度でした。まして、監査委員の役割等については、ほぼ知られていない状況です。</p> <p>従いまして、先進自治体(町村)で実施されているようにホームページに監査委員事務局をアップされることを提案します。</p>	<p>ご指摘のとおり監査事務局に関しましてはホームページにアップしておりませんでした。今後は広く住民の方に知っていただくために、ホームページの充実を図っていきます。</p>

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>今年度に審査を受ける『焼却処理施設精密機能検査』の結果も踏まえて、精度の高い5ヶ年整備計画を立案し、事後保全とならないように、現有設備の長期的な維持管理に努めて頂きたい。</p> <p>公の責任として、外部委託の資源化・分別・埋め立てなど、各事業所における作業内容を把握しておくべきです。また、車両事故の再発防止に向け運転手の交代制や曜日・時間帯による運搬経路の選択等、規則の確立が急がれます。</p>	<p>徳島市に建設が予定されている広域ごみ処理施設の稼働までは時間がありますので、それまで効率的に維持管理を行えるよう計画を立ててまいります。</p> <p>ごみの処理責任という観点から、委託先の視察等を行い適正な処理に努めます。また、新年度から新しいアームロール車が納入されますので、それまでに運転者や運搬経路などを確立し事故防止に努めます。</p>

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>自殺対策計画委託料として、まず町住民約1,000名へのアンケート調査が実施され、のちに計画策定委員会の設置が予定されています。対象となる方の中には、心を閉ざし、対応が困難な場合も想定されますが、都市化の進む町の重要施策の一つとして、慎重に進められることを期待します。</p>	<p>平成30年9月にアンケート調査（こころの健康に関する住民意識調査）を実施し、その結果や自殺対策体制等の現状をもとに、現在、本町及び関係団体等が誰も自殺に追い込まれない自殺対策の推進のために必要な事項について協議しています。引き続き、住民に寄り添える地域の実情に即した北島町自殺対策計画を目指して策定してまいります。</p>

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>今年度実施された「配水管・給水管漏水調査業務」の考察結果より、高房地区は配水管上・給水管上ともに、概ね良好な状態であると評価されています。但し、地区別の比較では新喜来・中村地区に漏水が多く発見されているとの事です。従って、来年度の漏水調査では新喜来・中村地区を、重点的に調査を実施されるよう要望します。</p>	<p>配水管・給水管漏水調査業務の強化が必要な地区については、今後漏水調査業務の受注業者に対し、調査強化の指示を行います。</p> <p>また、漏水が頻発していた新高橋配水管更新工事の設計を今年度実施しました。この実施設計を基に次年度において更新工事を行う計画となっており、頻繁に起こっている漏水箇所については、調査結果等をもとにその路線を特定し、更新計画を立てることで有収率向上に努めていきます。</p>

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>防災週間に合わせて、今年度初めて防災給食が実施されました。それに関して教員からのアンケートによりますと、「児童・生徒に対して非常食の給食は、防災の意識を深めることが出来た」「教員・生徒にとっても良い経験となった」「来年、再来年と、これからも続けられたら良い」など、好評な結果となっています。今後も、防災週間に合わせて、年度毎に非常食メニューを検討し継続されたい。</p>	<p>来年度以降も学校防災の日に合わせて、防災を考える給食として提供していきます。</p> <p>また、非常食メニューにつきましては、アレルギーをお持ちの児童・生徒も食べることができる非常食を調査・研究し提供してまいります。</p>

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>図書館・創世ホールにて三木氏寄贈歴史資料の整理・保存が進められています。貴重な資料も沢山含まれているものと推察されますが、今後のこの歴史資料の取扱い・活用・保存等に関して、基本的な方針を策定し明文化しておかれることをお勧めします。</p>	<p>他の類似施設の基本方針を参考に策定を検討していきたいと思います。</p>

指 摘 事 項	措 置 状 況
<p>現在、町立保育所において事故防止の一環として活動されている「ヒヤリハット報告」の記録を幼稚園(3園)にも、水平展開をされて事故の未然防止に役立てて頂きたい。そのことが保護者への信頼強化にもつながるものと思われます。</p>	<p>事故に至る可能性のあった出来事について、職員間で共通認識を持つことは重要であり、ご指摘の「ヒヤリハット報告」については、11 月末より記録することとしております。報告書を作成することは、原因や対策を考える良い機会であり、園全体で再発防止や未然防止に役立てていきます。</p>